

令和7年度 青森県中南県土整備事務所
優良工事及び優良建設関連業務 表彰式



令和7年度 青森県中南県土整備事務所
優良工事及び優良建設関連業務 表彰式



令和7年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備部長表彰

工事の概要

工事名	3・4・20号紺屋町野田線道路改築工事		
受注者名	丸勘建設株式会社		
工事場所	弘前市大字亀甲町地内	請負代金額	111,375,000 円
工期	令和6年3月12日～令和7年1月31日	成績評定点	87 点
完成年月日	令和6年12月20日	推薦公所	青森県中南県土整備事務所
主任（監理）技術者	相澤 省吾	総括監督員	根川 徹
工事内容	道路改良 L=168.7 m 排水構造物工 1式、舗装工 1式 縁石工 1式、道路附属施設工 1式	主任監督員	藤田 智史
		監督員	舘山 恵実

推薦理由

本工事は、都市計画道路3・4・20号紺屋町野田線において、歩道整備及び流雪溝の更新を行ったものである。

当該工事箇所は、観光名所である弘前公園に隣接し、また住宅街のそばであることから、朝夕の通勤時間帯に交通が輻輳するほか、沿道にはパン屋や理容室などが店を構え、車両の出入りが多い箇所であった。そして、本工事に合わせて電柱の移設、水道管の移設、信号機の移設が行われ、それらの工事との調整が必要であった。特に信号機移設においては、信号柱の移設箇所について、隣接地の住民との調整が整わず、急遽、照明柱を多目的柱に設計変更し、設置する柱の本数を減らすなどの工夫を行った。さらに、それらの位置を踏まえた流雪溝の敷設位置を決定するなど、構造物の設置位置については受発注者が協力し、何度も検討を行った。それらの困難にも関わらず、流雪溝を使用する積雪期に間に合うよう工事を完成させた。

以上、「工事成績評定点が特に優れているもの」、「困難な自然的、社会的条件を克服して工事等を完成させ、優れた成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等

【起点側】



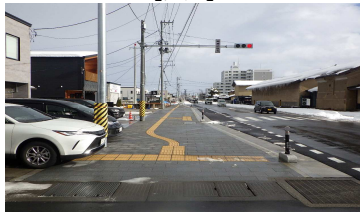
【終点側】



【隣接店舗への配慮】



【完成】



【完成】



【連絡協議会 筆頭】



受賞コメント

この度は栄えある青森県県土整備部優良工事表彰を賜り、心よりお礼申し上げます。

本工事は歩道整備及び流雪溝の更新工事ではありますが、電柱・水道管・信号機等市民生活に欠かせないライフラインの移設も生じることから、幾度となく統合・多目的使用等について協議し、地域住民や弘前市民の皆様の期待に応えることを目標とし施工してまいりました。監督職員の適切な指導、工事に携わった関係者のご協力の下、無事、流雪溝を使用する積雪期前に完成することが出来たことに感謝いたします。

今回の表彰を励みとし、弊社のスローガンである「信頼と実績を未来へ向けて」をモットーに、今後も技術力向上に向けさらに精進してまいります。



代表取締役
一戸 利光
(イチノヘ トシミツ)



主任技術者
相澤 省吾
(アイザワ ショウゴ)

令和7年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備事務所長表彰

工事の概要

工事名	前坂藤崎線橋梁架替（藤崎橋）工事		
受注者名	株式会社 中幸建設		
工事場所	南津軽郡藤崎町大字藤崎地内	請負代金額	269,984,000
工期	令和5年6月20日 ～ 令和7年3月31日	成績評定点	86点
完成年月日	令和7年3月24日	推薦公所	青森県中南県土整備事務所
主任（監理）技術者	宮澤 一彦	総括監督員	総括主幹 根川 徹
工事内容	PC橋脚工 N=1式	主任監督員	主 査 藤田 智史
		監督員	主 査 對馬 卓也

推薦理由

本工事は、一般県道前坂藤崎線のバイパス整備に伴い新橋を架設する事業において、3基の橋脚のうち1基の基礎杭を打設する工事である。

安全管理への取組みとして、河川増水時の避難を促すため水位警告回転灯及び仮量水標を設置した。また、工事用道路設置・撤去のため敷き鉄板を積み込みする際にバックホウにマグネットのアタッチメントを取付け、玉掛け及び玉外し時の事故を防止した。この取り組みは人員削減効果もあり、工事全体の省力化にもつながった。工程管理に関する取組みとして、場所打ち杭工の際に発生する残土が水分を多く含み、そのままの状態では積み込み運搬が出来ず、冬期の施工であったため抜気も困難であったことから、泥土改良剤を使用し、残土の場外搬出を行った。その他、場所打ち杭の施工時に想定した地層が確認できず、杭基礎の長さ等の設計変更を余儀なくされたが、工程を調整し工期に遅れることなく、工事を完成させた。

以上の取組みが評価され、「工事成績評定点が特に優れているもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等

【 完 成 】



【 仮設工 仮締切鋼矢板打込み】



【 仮設工 仮締切大型土のう設置】



【 RC橋脚工 場所打ち杭工】



【 準備工 機械除草】



受賞コメント

この度は、青森県県土整備部優良工事表彰を賜る事となり、誠にありがとうございます。ご指導いただきました監督職員の皆様、並びに協力頂いた関係各位の方々及び近隣住民の方々に心から感謝とお礼を申し上げます。

今回の受賞を励みとして、今後も更なる品質管理・安全管理・施工管理技術の向上を目指し地域社会の発展に貢献できるよう、精進してまいりますので、今後ともご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。



代表取締役社長
工藤 ゆかり



監理技術者
宮澤 一彦

令和7年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備事務所長表彰

工事の概要

工事名	小国沢第3号大規模特定通常砂防工事		
受注者名	高樋建設株式会社		
工事場所	平川市小国地内	請負代金額	101,563,000円
工期	令和6年4月10日～令和6年12月11日	成績評定点	84点
完成年月日	令和6年12月9日	推薦公所	青森県中南県土整備事務所
主任（監理）技術者	古川 靖敏	総括監督員	宮下 義史
工事内容	砂防土工1式、コンクリート堰堤工1式、仮設工1式	主任監督員	三橋 和宜
		監督員	三浦 和也

推薦理由

本工事は、平川市小国にある土石流危険渓流小国沢に砂防堰堤を建設するものであり、当該堰堤の基礎部が脆弱な地盤であるため、浅層混合処理工法（掘削土にセメントミルクを添加し攪拌する地盤改良工法）による地盤改良を行う計画としていた。地盤改良に伴う現地床掘を行ったところ、湧水の発生が著しく、当初計画の浅層混合処理工法では、施工と品質の確保が困難な状況であった。このため、湧水の影響を受けにくいエルニード工法（掘削土に粉体セメントと水を別々に投入する工法。湧水が多くても加水量を調節することにより、品質の確保が可能）を受注者から提案され、これを承認して工法変更を行った。これにより、浅層混合処理工法に必要であったスラリースラントのヤード設置が不要となったことから、左岸側の地盤改良と右岸側の本堤コンクリート打設の同時施工を実施し、作業の進捗を早めることで工期内に工事を完成させた。以上、「困難な自然的、社会的条件を克服して工事等を完成させ、優れた成果をあげた」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等

完 成



地盤改良部の湧水状況



湧水箇所での地盤改良施工状況



コンクリート堰堤と地盤改良の同時施工状況



地盤改良工完了全景



受賞コメント

この度は、栄誉ある県土整備事務所長表彰を賜り、誠にありがとうございます。
これもひとえに監督職員および関係各所によるご指導により、無事に無事故無災害で完成することが出来ましたこととございます。
この栄えある機会を基に、さらに切磋琢磨して、よりいっそうの技術向上を図ってまいりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。



取締役社長
高樋 治



主任技術者
古川 靖敏

令和7年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備事務所長表彰

工事の概要

工事名	虹貝新田区域急傾斜地崩壊対策工事		
受注者名	株式会社乗田建設		
工事場所	南津軽郡大鰐町大字虹貝地内	請負代金額	59,774,000円
工期	令和6年3月20日～令和7年3月20日	成績評定点	82点
完成年月日	令和7年3月19日	推薦公所	青森県中南県土整備事務所
主任（監理）技術者	葛西 啓児	総括監督員	宮下 義史
工事内容	砂防土工 N=1式、法面工 N=1式、人家保全柵工 N=1式、山腹水路工 N=1式	主任監督員	三橋 和宜
		監督員	三浦 和也

推薦理由

本工事は、大鰐町虹貝新田区域における急傾斜地崩壊対策工事であり、斜面を補強土植生法枠工で補強し、斜面上部に排水構造物、斜面下部に人家保全柵を築造するものである。

今回の施工箇所は斜面下部が家屋に近接しており、地形的に不利な場所での施工であったが、作業スペースに合わせた掘削機械の選定や、小割ブレーカアタッチメントを使用する等、工夫をしながら施工を行うとともに仮設防護柵に防音シートを二重に貼り付ける等、騒音対策にも配慮しながら施工を行っていた。

また、クレーン等荷揚げ機械の進入が困難であるため、斜面上部への資材運搬に簡易索道を設置し材料運搬を行う等、不利な自然的条件を克服し工事を完成させた。

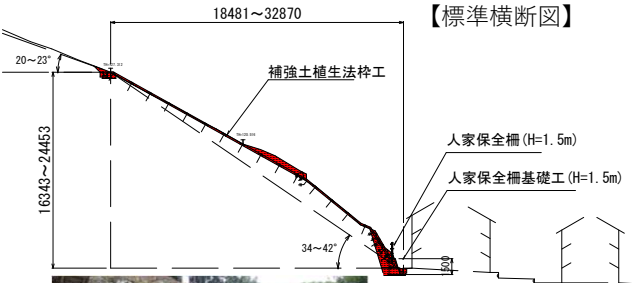
以上のことから、「困難な自然的、社会的条件を克服して工事等を完成させ、優れた成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等

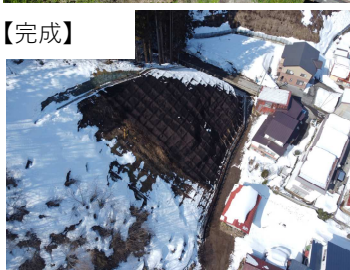
【着工前】



【岩盤掘削状況】



【完成】



【簡易索道による資材運搬】



【防音シート貼付状況】

受賞コメント

この度は、栄えある青森県県土整備部優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。

今回の工事は、地形的に非常に困難な場所でありましたが、監督職員の皆様による御指導のほか、工事関係者や地域住民の皆様の御協力により、無事故無災害で完工できたことを心より感謝申し上げます。

今回の受賞を励みに、今後とも安全第一を念頭に、更なる品質・技術力の向上に励み、地域社会の発展に寄与できるよう社員一同精進して参ります。今後とも御指導・御鞭撻賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役
須藤 幸喜



主任技術者
葛西 啓児

令和7年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備事務所長表彰

工事の概要

工事名	北久渡寺南沢通常砂防工事		
受注者名	嶽開発株式会社		
工事場所	弘前市大字坂元地内	請負代金額	26,774,000円
工期	令和6年9月11日から令和7年3月24日	成績評定点	84点
完成年月日	令和7年3月24日	推薦公所	青森県中南県土整備事務所
主任（監理）技術者	相馬 克哉	総括監督員	宮下 義史
工事内容	施工延長L=86.1m 砂防土工1式、流路護岸工1式、床固工1式、 仮設工1式	主任監督員	三橋 和宜
		監督員	木村 賢吾

推薦理由

本工事は、弘前市大字坂元地内の土石流危険渓流である北久渡寺南沢において、人家、県道、市道等を土石流災害からの被害を未然に防ぐため、砂防施設の渓流保全工・床固垂直壁・側壁護岸を施工したものである。

当該工事は施工延長全体が現場打ちコンクリートによる構造物で、当該年度は特に冬期間の豪雪による施工性の低下や品質確保が困難な状況であったが、綿密な現場内除雪（機械・人力）で克服すると共に、低温による品質低下が懸念された寒中コンクリートを任意で全面仮囲い・ジェットヒーターによる給熱養生を実施し、品質確保に努めた。また通期における週休2日（4週8休）を確保して、無事故で工事を完遂させた。

以上、「困難な自然的、社会的条件を克服して工事等を完成させ、優れた成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等

【着工前】



全面仮囲い・ジェットファーンレスによる給熱養生 状況写真



【完 成】



現場内除雪（機械・人力）状況写真



受賞コメント

この度は、輝かしい中南県土整備事務所長賞を頂戴し誠にありがとうございます御座いました。

本工事は昨年秋口から本年春までの約6か月間、まれに見る豪雪の中での施工とはなりなしたが、監督職員のご指導により無事故・無災害で完工出来ました事を心より感謝申し上げます。

今回の受賞を励みとし、今後も社員一丸となり更なる品質・安全・施工管理を含め技術の向上により一層邁進してまいります。

今後とも関係各位のご指導ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。



代表取締役
三上 千春



主任技術者
相馬 克哉

令和7年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

県土整備部長表彰

業務の概要

業務名	前坂藤崎線橋梁架替(藤崎橋)測量・修正設計業務委託		
受注者名	株式会社キタコン		
業務箇所	南津軽郡藤崎町大字藤崎地内	委託料	17,149,000円
履行期間	令和5年12月7日～令和6年12月25日	成績評定点	88点
完成年月日	令和6年12月25日	推薦公所	青森県中南県土整備事務所
管理技術者	岩崎 隆	総括調査員	根川 徹
業務概要	施工計画修正 N=1式 架設計画 N=1式 関係機関打合せ協議 N=1式	主任調査員	藤田 智史
		調査員	對馬 卓也

推薦理由

本業務は、前坂藤崎線に架橋されている「藤崎橋」の橋梁架替工事において、P2橋脚施工時(令和5年度)に発生した仮締切堤崩落(大型土のう7段積)により工事が一時中止となったため、施工計画の修正、関係機関(東北地方整備局・青森河川国道事務所・東北農政局)との協議を行い、工事再開を可能としたものである。

設計では、現地状況や設計資料から崩落原因を検証し(図-1)、自立式鋼矢板による締切計画を提案することで、施工性と構造安全性向上に配慮した施工計画を立案している(図-2)。また、高水時の水位をハイドログラフで整理し、その水位上昇量から使用する重機の退避水位を決定するなど綿密な退避計画の提案をしている(図-3)。さらに、関係機関との協議資料や許可申請書の作成を迅速に対応、了解を得たことで、令和6年度内の工事再開と工事完了を達成した(図-4)。なお、計画・設計段階で社内の専門家と意見を交えた設計審査を重ね品質向上に努めていたことや発注者からの指示、要望事項に対しても真摯に対応していた。よって、本業務は「委託業務成績評定点が特に優れているもの」「他の模範となると認められるもの」に該当することから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

写真・図面等

図-1 崩落原因の検証

図-2 仮締切計画の修正

図-3 ハイドログラフを用いた退避計画

図-4 河川管理者からの許諾と工事再開写真

受賞コメント

このたびは、「青森県県土整備部長表彰」の栄誉を賜り、誠にありがとうございます。ご指導を賜りました中南県土整備事務所の調査職員並びに関係職員の皆様にご心より感謝申し上げます。

本業務は、仮締切の崩落により工事が一時中止となっていた藤崎橋架替工事において仮設計画の見直しを行い、関係機関との協議を迅速に対応したことで、工事再開及び工事完了を達成した業務です。

本日の表彰を糧に、今後も技術力・品質向上に努め「安全安心で活力ある地域社会づくり」の一助となれるように今後も努力して参ります。

引き続きのご指導ご鞭撻を賜ります様宜しくお願い申し上げます。



代表取締役 佐藤 和昭 管理技術者 岩崎 隆

令和7年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

県土整備部長表彰

業務の概要

業務名	五所川原黒石線外橋梁補修（万年橋外）測量・設計業務委託		
受注者名	株式会社増川プロジェクト技建		
業務箇所	黒石市大字境松外地内	委託料	10,153,000 円
履行期間	令和6年8月7日 ～ 令和7年3月21日	成績評定点	85 点
完成年月日	令和7年3月5日	推薦公所	青森県中南県土整備事務所
管理技術者	佐々木 元太	総括調査員	総括主幹 根川 徹
業務概要	基準点測量 N=1式、路線測量N=1式、 一般構造物設計N=1式、橋梁設計N=1式	主任調査員	主 査 藤田 智史
		調査員	技 師 平澤 大輝

推薦理由

本業務は、五所川原黒石線に架橋されている「万年橋」を含む全3橋について、架替を想定した一般構造物設計（予備）、一般構造物設計（詳細）及び橋梁補修設計を行ったものである。

本業務の特に優れた点は、設計案作成後に施工課程の3Dモデルを作成したところである。このことにより、関係機関協議において相手方の施工内容への理解度が向上し、スムーズに事業に対する合意形成を得ることができた。この取り組みは、関係機関協議のみならず、今後の工事受注者など設計成果を確認するすべての人員に効果を発揮するものと考えられる。

以上、「委託業務成績評定点が特に優れているもの」「その他、他の模範となると認められるもの」に該当することから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

写真・図面等

一次施工（道路左側）

二次施工（道路右側）

橋梁工

敷設板設置

側溝取壊し

排水管の取替・新張り

上水道管保護工設置

上水道支持金具取外し

山積鋼管切替・取替

床版、地盤、下脚工取壊し

掘削工、カルバート工

上水道支持金具設置

上水道管保護工設置

排水構造物工

新床版取・取替し

下脚新張、上脚新張

掘削工（+14cm）

敷設板・仮設防護柵撤去

掘削工（+15cm）

左側防護柵設置

後片付け

複雑な施工ステップを可視化した3Dモデルベース図を作成し、イメージの共有を図り、受発注者間や関係機関との打合せにて迅速な合意形成を促進した。

一次施工（道路左側施工時）

施工ステップベース図（1/2）

STEP-1：敷設板設置、側溝取壊し、上水道管保護工設置

STEP-2：上水道支持金具取外し、橋梁取壊し、掘削

STEP-3：掘削工（型枠設置・コンクリート打設）

STEP-4：カルバート工

受賞コメント

この度は、「青森県県土整備部優良建設関連業務表彰」という名誉ある賞をいただき、誠にありがとうございます。今回の受賞は、日頃より格別のご指導を賜っております中南県土整備事務所の調査職員の皆様、並びに関係職員の皆様のご支援の賜物と、心より感謝申し上げます。

今回表彰の対象となりました業務は、老朽化した橋梁の架け替え・補修に伴う設計です。私たちはこの業務において、3Dモデルによる施工状況の可視化を積極的に活用しました。これにより、発注者様や関係機関との迅速な合意形成に貢献できた点が、高く評価されたものと考えております。弊社は、長年培ってきた現場技術力を礎として、常に現場に最適な設計を提供することを追求してまいりました。今回の受賞を機に、これまでの経験を活かし、さらに技術に磨きをかけていく所存です。社員一同、地域社会の発展にこれまで以上に貢献できるよう、邁進してまいります。

今後とも、変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。



代表取締役
福土 智美



管理技術者
佐々木 元太

令和7年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

業務の概要

県土整備事務所長表彰

業務名	小国沢第4号大規模特定通常砂防設計業務委託		
受注者名	砂防エンジニアリング株式会社		
業務箇所	平川市小国地内	委託料	13,057,000円
履行期間	令和6年4月27日～令和7年3月25日	成績評定点	83点
完成年月日	令和7年3月25日	推薦公所	青森県中南県土整備事務所
管理技術者	細川 清隆	総括調査員	宮下 義史
業務概要	砂防堰堤予備設計	N = 1式	主任調査員 三橋 和宜
	砂防堰堤詳細設計	N = 1式	
	管理用道路詳細設計	N = 1式	
		調査員	三浦 和也

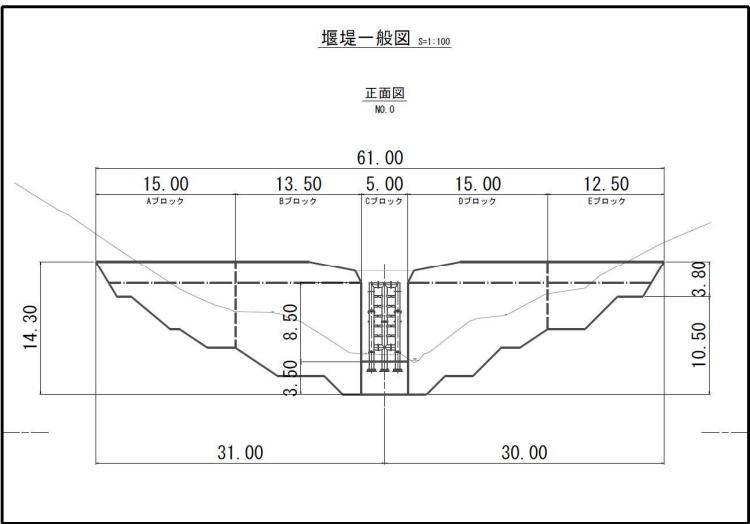
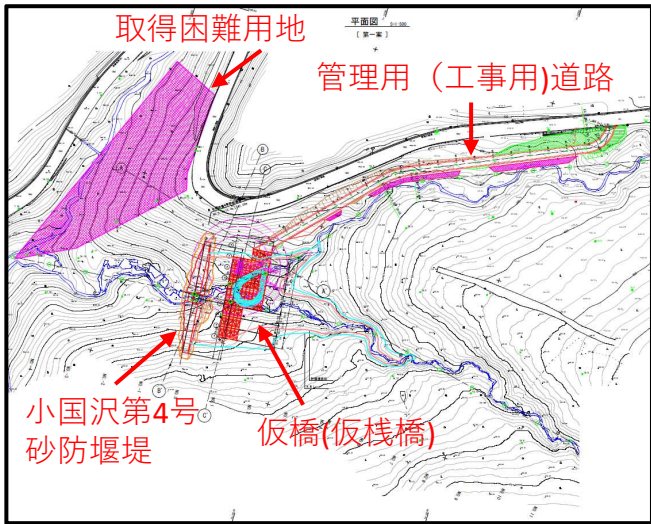
推薦理由

本業務は、平川市小国にある土石流危険渓流小国沢において、下流域の保全対象への土砂・流木災害を未然に防ぐために計画された小国沢第4号砂防堰堤の予備・詳細設計、及び管理用道路詳細設計を行ったものである。

予備設計では、堰堤計画候補地周辺の取得困難用地を考慮した上で、効果的に土砂・流木捕捉効果を確保できる堰堤計画位置及び堤高等を決定した。また、詳細設計では、地形的制約から堰堤計画位置まで管理用（工事用）道路が整備出来ないという課題に対して、砂防堰堤工事では事例が少ない「仮橋（仮栈橋）」を設置した施工計画を立案することで課題を解消した。

以上、「難易度が高い業務に対し優れた技術力を発揮したもの」に該当することから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

写真・図面等



受賞コメント

この度は、中南県土整備事務所長表彰を賜り、誠にありがとうございます。ご指導いただきました県土整備事務所の監督職員の皆様、並びにご協力いただきました関係各位の皆様には心から感謝申し上げます。

本業務では、急峻・狭隘な地形条件下で堰堤の施工が必要となる課題に対して、砂防堰堤工事では事例の少ない「仮橋（仮栈橋）」による施工計画を立案することで施工実現のための課題解決を図りました。

弊社は、砂防事業に特化した建設コンサルタントとしてのニーズに応えるため、砂防知識の積み重ねに努めてまいりました。今回の受賞を励みとして砂防技術の研鑽に一層努め、土砂災害対策を通じて安全・安心な社会づくりに貢献してまいります。

今後とも、皆様方より一層のご指導ご鞭撻を賜りますよう、宜しくお願い致します。



代表取締役
野正 博之



管理技術者
細川 清隆

令和7年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

業務の概要

県土整備事務所長表彰

業務名	土淵川放水路補修設計業務委託		
受注者名	日本工営株式会社		
業務箇所	弘前市大字若葉外地内	委託料	16,986,963円
履行期間	令和6年9月5日～令和7年2月28日	成績評定点	82点
完成年月日	令和7年2月25日	推薦公所	青森県中南県土整備事務所
管理技術者	松田 貞則	総括調査員	宮下 義史
業務概要	放水路補修設計 1式	主任調査員	山下 澄晴
		調査員	松嶋 朋美

推薦理由

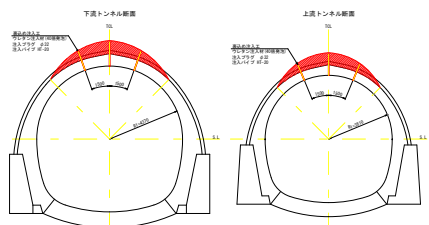
本業務は、土淵川放水路トンネル覆工背面空洞及び、トンネル躯体に発生した変状に対する補修対策工法を検討したものである。

トンネル内面調査及び背面探査の結果を用いて、変状箇所における対策の必要性を検討した結果、トンネル背面に確認された空洞は、突発性崩壊の危険性が高く、過年度に発生した地表面での陥没の一因となった可能性があり、補修の必要性が高いと判定している。また、対策工法として、施工性や経済性に加え、背面からの湧水や自然越流での放水路という現地条件を踏まえ、発砲ウレタンによる裏込注入工法を選定した。

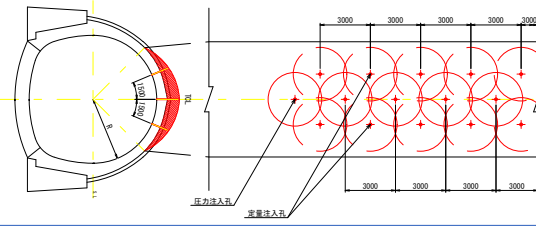
以上、「特筆すべき技術提案があったもの」に該当することから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

写真・図面等

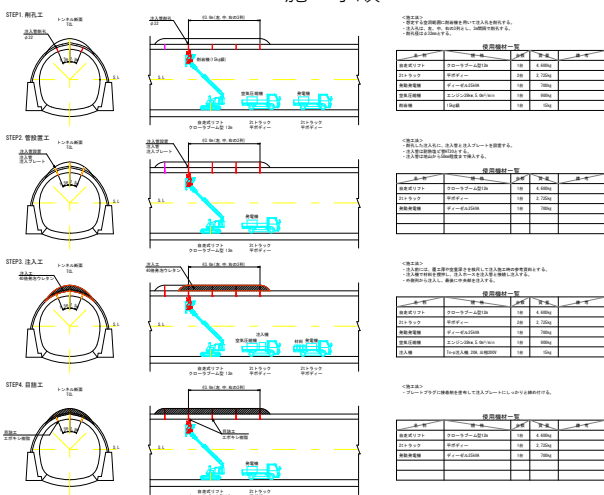
断面図



注入孔配置計画図



施工手順



受賞コメント

このたびは「青森県県土整備部優良建設関連業務表彰」の栄誉を賜り、誠にありがとうございます。業務を進めるにあたり、ご指導・ご協力をいただきました関係各位に心より御礼を申し上げます。

放水路をはじめとした河川構造物は老朽化が急速に進行し、補修や改修の増加が想定されています。このような状況下において、本業務は、過年度業務において背面空洞が確認された土淵川放水路トンネルを対象に、現場条件や充填工法の適用条件等を精査するとともに、アクセスが容易でない本施設の今後の点検の効率化にも配慮して補修設計を実施したものです。

この受賞を励みに、水害に強く安心して暮らせるまちづくりに貢献できるよう、さらなる技術研鑽・品質向上に努めて参ります。



青森事務所長
井上 宏



管理技術者
松田 貞則